

誘電材料の新展開 ~ 材料・プロセス・デバイスにおける技術革新を目指して ~

オーガナイザー：

名古屋大学
坂本 渉

名古屋工業大学
青柳倫太郎

(株)富士通研究所
天田英之

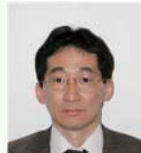
(株)村田製作所
木村雅彦

産業技術総合研究所
鈴木宗泰

TDK (株)
古川正仁

東京工業大学
保科拓也

名古屋大学
山田智明



セッション概要

近年、電子デバイス分野においては、小型化・高機能化・高集積化・低コスト化に加え、環境負荷低減に向けた取り組みも活発化している。この流れは近年著しく加速しており、材料、プロセス、デバイスにおいて、例えば材料であれば元素選択から結晶構造・ドメイン・グレインの制御、デバイスであれば材料選択から素子構造まで、従来の基礎技術の発展に加えて、それぞれを横断的に融合する革新的な技術の開発が求められている。本セッションでは、「新材料の創製と革新的なプロセスおよびデバイス開発の実現」を共通目標とした理論、構造、プロセス、物性、応用に携わる企業、研究所、大学の研究者・学生のための研究発表・討論の場を設け、本分野の礎となる技術シーズの創出、かつ技術革新を実現可能にする産官学のさらなる多彩な連携の構築を目的とする。

セッションキーワード・トピックス

バルク・薄膜等の形態に関わらず誘電体全般における材料・プロセス・デバイスの基礎から応用まで。

招待講演者 (予定)

大橋直樹 (物材機構), John David Baniecki (富士通研), 今井欽之 (NTT フォト研), (順不同)

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します (一部「ナノクリスタル」との合同セッションを予定)。ただし、申込件数により、ポスター発表への変更をお願いする場合があります。なお、若手 (36 才以下) のポスター発表は奨励賞の対象となりますので多数の応募をお待ちしております。

協賛 (予定)

応用物理学会, 電子情報通信学会, 電子セラミック・プロセス研究会, 電子材料部会, 基礎科学部会, 日本結晶成長学会, ナノクリスタルセラミックス研究会, 電気学会, 日本機械学会, エレクトロニクス実装学会, 物理学会, 高温電子セラミックス研究会

連絡先

sakamoto@esi.nagoya-u.ac.jp (坂本)